

feel the MMS

VOL.15 令和6年7月1日発行 発行・編集/株式会社MMSホールディングス 制作・編集協力/株式会社マガジンス

発行所/株式会社MMSホールディングス「feel the MMS」編集室 〒600-8351 京都府京都市下京区高辻通堀川西入ル富永町685番地 MMS-I TEL.075-822-3395(代)

●特集1 1年以上「労災・破損事故ゼロ」を継続!
「沖縄SC」好調の秘密を探る!

●特集2
中期経営計画「Step UP 33th For Next Stage」を発表!

1年以上「労災・破損事故ゼロ」、地元案件も新規受注!

Step Up 33th
for Next Stage

波に乗る「沖縄SC」 好調の秘密を探る!

2019年の開設以来、

上田SC長らによる独自の運営方針で

社員のモチベーションとお客様の信頼を勝ちとり、

業績を向上させてきた沖縄SC。

今号は、その秘密をご紹介します。



特集①
南の島・沖縄の地で根つき、広がるMMS魂——



30期から“労災・破損事故ゼロ”を継続する沖縄SC その秘密を探る緊急座談会を実施!

2019年3月に開設した沖縄SC。30期はなんと一度も労災・破損事故やクレームを起こすことがなく、業績も急上昇。その背景に迫るべく、SCの中心メンバーたちが座談会を行いました。



◀写真左から

●**沖縄SC長/上田 高大**(48歳)

いつも笑顔を決やらず、スタッフからの信頼が厚いSC長。現場には口を挟まないのがモットー。

ずけやま

●**瑞慶山 忠**(51歳)

沖縄SC設立当初からSC長の右腕として活躍する、頼れるベテランリーダー。

●**新垣 優樹**(26歳)

かつて同業他社で働いていたが、縁あってMMSに。「第31期安全スローガン」の作者。

●**具志堅 正太**(36歳)

音楽活動を続けながらMMSの仕事に従事。現場のムードメーカー的な存在。

*音楽活動については右ページ左下をご覧ください!

●**九州・中国エリア本部**

統括部長 城間 正史(46歳)

旧・西日本受注センターなどを経て、現在は九州・中国エリアを統括。沖縄出身。

沖縄SCは、新人でも意見が言える 風通しのよい雰囲気の特長。

上田 沖縄SCも開設して早や6年目。起ち上げ当初は大変だったね。

瑞慶山 そうですね。仕事がなかった頃は、上田さんが経営されている店で血洗いさせていただいたこともありました(笑)。

上田 沖縄では本土の会社はあまり歓迎されない

ところがあるから、やっぱり最初は厳しかった。地域の揚重の会社がすでに5社ほどあって、なかなか仕事が回って来なくて…。

城間 当初はほとんどスーパーゼネコン様からいただいた仕事だけでしたね。それがついに今回、沖縄の内装業者様のご協力で、地元の大手ゼネコン様から一括揚重の受注をいただきました。これはすごい快挙です!

上田 地元を受け入れてもらえるようになったのは、沖縄SCのスタッフがこの5年間、数々の現場でよい仕事をしてくれたからこそ。現場での仕事ぶりは、すぐに広まりますからね。我々は、常にどこにも負けない質の高い仕事をしていると自信を持っていますから、この現場でも評価していただくと確信しているんです。

城間 安全面でも、沖縄SCは30期から“労災・破損事故ゼロ”を継続。これは全国のSCの手本だね。



新垣 何か特別なことをしているわけではありませんが、常にみんなで意見を出し合って、より安全に作業できる段取りを考えるようにしています。

具志堅 その場その場の状況に合わせて、一度決めた段取りでも臨機応変に見直したり。そういうことも、安全につながっているのかもしれないね。

瑞慶山 そうだね。新人でも「あそこに資材を置いたけど、危なそうなので見てください」とか言ってくれて、すぐに置き場所を変更したこともあった。

城間 沖縄SCには、下から上に対しても意見しやすい雰囲気があるね。数あるSCの中でも、特に風通しのよさを強く感じるよ。

瑞慶山 上下関係がそれほど厳しくなくて、みんな仲がいいですから(笑)。昨日もかなりの重量物を運ぶ現場だったんですが、みんながだんだん疲れてくると、私はいつも具志堅をちょっとイジるんです。そしたら職人さん方も笑ってくださって現場が一気に和やかに、元気を取り戻すんです。

具志堅 そう、僕って結構おいしい役割なんですよ(一同笑)。

SC長からのメッセージ



沖縄SC長
上田 高大
(48歳)

現場のあたたかい連携が 安全につながる

安全は、現場に関わるすべての人たちが助け合ってこそ守られるもの。沖縄SCが“労災・破損事故ゼロ”“クレームゼロ”を実現できるようになったのは、現場が一体となるよう、会社を超えて何でも話せる関係性を築いているからです。そんなスタッフたちを信頼して、何でも任せようようにしています。



沖縄SCの・・・ある日の現場

2025年に竣工予定の那覇市内の建設現場。ここは初めて地元・沖縄の大手ゼネコン様から発注いただいた記念すべき物件です。沖縄SCならではの抜群のチームワークで、揚重作業に取り組んでいます。



常日頃からコミュニケーションを密にすることで、特に無事故を意識せずとも、現場作業を安全かつ円滑に進行。



まわりに目を配りながら、一つひとつの作業を丁寧に行います。

エリア長からのメッセージ



九州・中国エリア本部
統括部長
城間 正史
(46歳)

沖縄の助け合いの精神を 全国に広げたい

MMSでは、毎月安全ミーティングを行うほか、事故が起こった直後に再発防止策を考え、失敗を繰り返さないように周知しています。沖縄SCが長期間“労災・破損事故ゼロ”を続けている背景にある“助け合いの精神”を見習い、全国の各SCでも現場でチームワークを発揮できるように広めていきたいです。

「ゆいまーる」と「ぬちどつたから」 沖縄の精神が現場の仕事にもつながっています。

城間 どうして沖縄SCは1年以上も“労災・破損事故ゼロ”が続いているのだろう。他にも理由はありますか？

上田 私は沖縄に来て12年目になりますが、沖縄には歴史的に受け継がれてきた精神が強く根付いていて、それが安全にもつながっているように思うんです。

城間 それはどんな精神？

上田 結びつきや助け合いを意味する「ゆい(結い)まーる」や、命こそ掛けがえのないものだという「ぬちどつたから(命どつ宝)」の精神です。沖縄の人は人を想う気持ちがとても熱くて、自然に助け合える文化があるんです。だから現場でも互いに目を配って、協力し合い、自分以外の人のことも大切にします。それが結果的に「安全」に結びついている気がするんです。

瑞慶山 確かに沖縄は平和学習が盛んで、子どもの頃からみんな命の大切さを深く学んでいます。

上田 助け合う対象は、社内のスタッフだけでなく、他業者の方に対しても同じですね。

新垣 まわりが困っていきそうなときは、もちろん他社の方とも助け合いますよね。

上田 例えば、他業者の方を見て「危なそう」って思ったとき、「危険だから入らないで」とはっきり言える関係だからこそ、事故回避につながっているんじゃないかな。

具志堅 他社さんであっても「このスペースを使っている？」とか、普段からお互いに気軽に言い合える関係をしっかりと築けていますね。

上田 そういうのが助け合いだよ。それが事故ゼロで



あり、お客様に信頼していただける仕事につながる。決して特別なことじゃなく、プロとして当たり前のことを、当たり前にきちんと行う。その大切さを、全国のMMSの方々にも伝えられたらいいな。

瑞慶山 そうですね。沖縄SCは、今まで通りこれからも続けていきたい。よいメンバーが集まっているので、誰かが欠けることなく未来につなげたいです！

一同 よーし、頑張ろう！

「沖縄SC」の具志堅正太が、 MMSのイメージソングを制作!



ライブなどでラッパーとしても活動中の具志堅。MMS内でもその存在は知られており、山田社長から直々にMMSのイメージソングの制作を依頼されたのだそう。約2か月がかりで完成させた楽曲には、「信頼、尊敬、感謝」「安全の裏に事故が共存」など、現場経験に基づいた熱いメッセージがたっぷり。ぜひ一度お聴きください!

Verse 1

おはようございます! from マグナム
徹底的 安全作業主義
声かけ アイバン KY
現場の空気 読まなきゃデンジャー
足元注意! 段差も注意!
ついでに言っとく 火の用心
マッチ一本火事の元
1つの油断 事故の元
それを防ぐのも我等の仕事
出来なければただの素人
四の五の言わずに手足 動かそう
同時に頭も使おう
信じるべきは基本中の基本
ひとつひとつ守ってこう
信頼 尊敬 感謝も繋ごう
そして気の利いた動きが真骨頂
※サビ
我等 マグナムメイドサービスが参上
引き受けたならケツ割りませんよ
今宵も身体張る How we do
この仕事は先手必勝

成功も失敗も共有しよう
安全の裏に事故が共存
知恵も絞りだす How we do
この経験ならば一生

Verse 2

シンプル且つシビア
ちゃんと着ておこうぜ地に足
気になる事なら突き詰めてみるか
意外と転がってるかもヒントが
人と人さ どのシチュエーションでも
自分で上げてけモチベーション
Yes Yes y'all 取れコミュニケーション
安全で合理的なコンビネーション
他業者にも示すリスク
気付けぬ人 気付ける人
どの業種でもさ デカいぜこの差
ヒヤリハット 頭に叩き込みな
冷静と情熱 愛嬌と根性 懐と力量
最強のお手伝いを提供
そして実証 実行
気の利いた動きが真骨頂
※サビ

上田SC長のもう一つの顔は...

島唄ライブ居酒屋 「ちょんちょん」オーナー!



▲すっかり「うちなんちゅ(沖縄生まれの人)」のような上田高大SC長。

京都出身の上田SC長は、石垣島で三線と出会ったことで沖縄文化に魅せられ、京都で6年、沖縄で12年、沖縄料理店を運営してきました。この「ちょんちょん」は“お客様が主役”をモットーに、連日大賑わい。「建設業も飲食業も基本は同じ。いかにお客様に満足していただけるかが重要」と上田SC長。同店は、現場仕事ができなくなった元MMS社員の雇用創出にもつながっています。

開店10周年を記念して、
沖縄SC一同から贈られた
お祝いの泡盛。



全国から訪れる島唄ファンのお客様を巻き込んだステージで、毎夜盛り上がっています。



島唄ライブ居酒屋
ちょんちょん

☎ 098-894-7005 (18:00~23:00)
ステージ2部制/①19:30~ ②21:00~
沖縄県那覇市牧志2-3-20 アーバンコアビル1F

特集②
MMSグループの誇りを胸に――



グループ一体となって、次なるステージへ疾走。 中期経営計画「Step UP 33th For Next Stage」を発表!

中期経営計画
基本方針

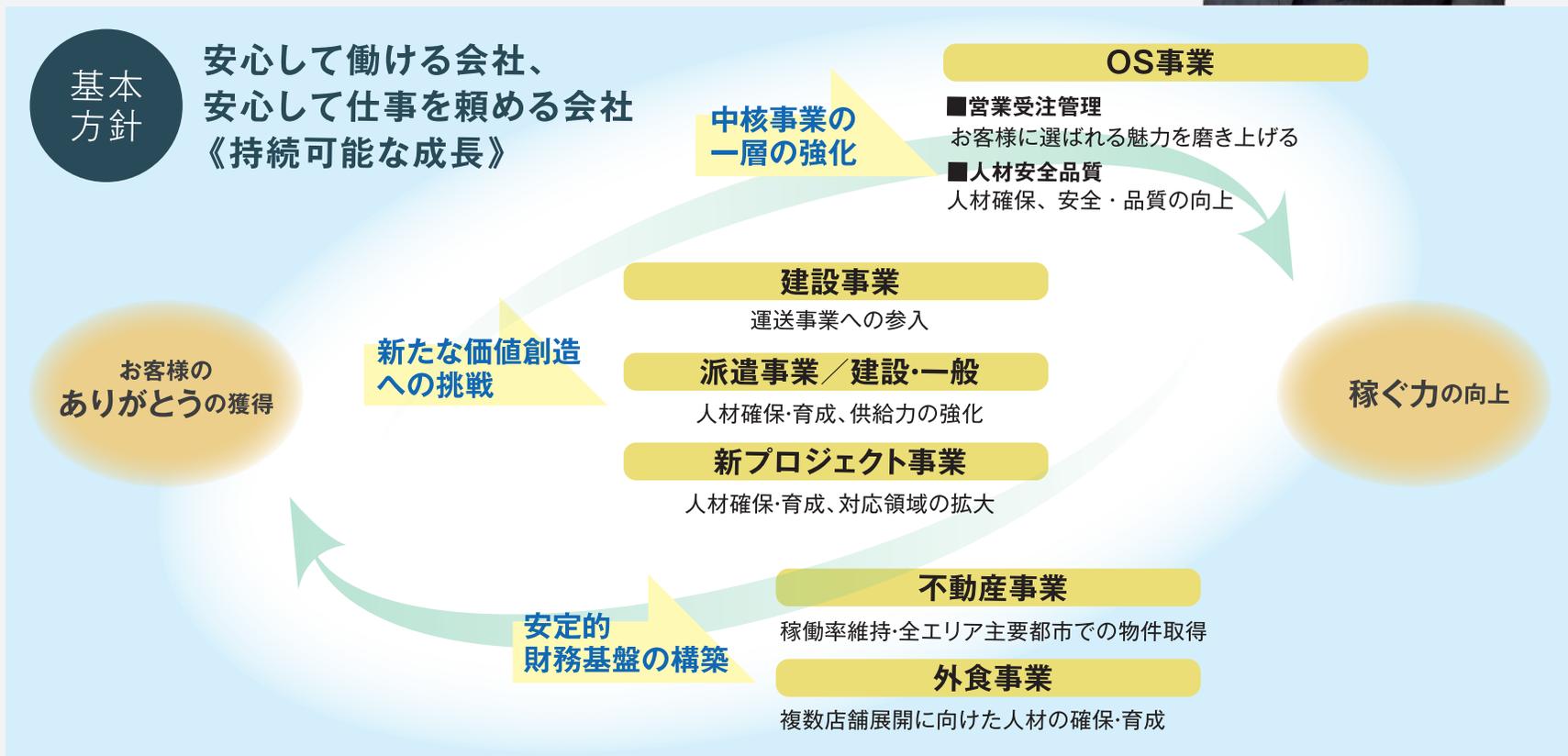
MMSグループの持続可能な発展のために
基本方針に基づいたさまざまな事業戦略を実行。

常務取締役 大橋 尚幸

MMSグループは、2024年度からはじまる3カ年の新しい経営の指針として、中期経営計画「Step UP 33th For Next Stage」を策定、公表しました。

基本方針である「安心して働ける会社、安心して仕事を頼める会社」を追求することはこれまでと変わりませんが、特に中核事業であるOS事業の一層の強化を図り、人材確保や安全・品質の向上に重点をおき、「お客様に選ばれる会

社」を目指していきます。また、新たな価値創造への挑戦を進め、建設事業部主体での運送事業への参入、派遣事業と新プロジェクト事業による人材確保と対応領域の拡大、不動産事業では安定的財務基盤の構築としてMMS-IIIを取得し、IV・Vと展開していきます。さらに、事業再構築に成功した外食事業は、複数店舗の展開を睨んで、人材確保・育成を進めていきます。



OS事業

- 営業受注管理
目標達成に繋がられた今期「ありがとう」を増やす組織に
30期は課題も残りましたが、目標を達成することができました。31期以降は、各エリアで定めたアクションプランの実行と進捗管理の徹底、担当業務を行える職場環境の構築、業界や社内業務に精通した社員を育成するための環境を整え、お客様からの「ありがとう、次も頼みます」を増やせるように努力していきます。
- 人材安全品質
SNSを活用した採用活動により低コストで若い人材を確保
全国25拠点において、直近10年間で一番の低コストでの採用ができました。しかしその一方で、建設業界で働く若者をいかに採用していくのが、常に大きな課題となっています。目標は全国で600人の稼働人員を確保できること。SNSとの連携を強化した採用活動を、引き続き行っていきます。
- 新規出店計画
1年に2店舗の出店で新規エリア拡大を目指す
現在の拠点数は25店舗ですが、31期は東北、関東、中四国への出店を計画しており、35期までには33店舗へと拡大。また、新規エリアの出店にともない、スタッフと内勤社員の育成にも取り組み、全国各地でお客様の「ありがとう」と、働くスタッフの「ありがとう」を増やしていきます。

建設事業

新規事業の拡大と施工管理技術者の増加
コロナ禍からの脱出が厳しく、鉄道土木が低迷した30期でしたが、新規の顧客拡充や、運送事業での需要を取り込むことができました。「Recover…Challenge」のスローガンのもと、新規事業（運送事業）の拡大を目指すとともに、職人から施工管理技士の国家資格取得者を増やすことで、顧客満足を高めていきます。

新プロジェクト事業

期待にお応えするプラス1のサービスを提供
2026年度への計画と重点戦略は「稼働拡大に向けた職長の育成」、「サービス提供のエリア拡大」です。お客様にご満足いただけるサービスを提供し、対応可能なエリアを拡大していきます。また、社内研修を実施し、技術の継承・向上を行い、安定したサービスを提供できるようにしていきます。

派遣事業

社員のやりがいの創出と人員と得意先の増加を目標に
2026年度の目標達成に向けて、新たな顧客の獲得と、派遣スタッフの増員、確保を目指していきます。また、離職率を低減することも重要課題。若手のリクルート活動を積極的に行い、同時に派遣スタッフに対するサポートを強化しながら、事業全体で、成果に結びつけていきます。

Report

2024年4月22日(月)「京都テルサ」

方針を徹底して「持続可能な成長」を。 2024年度『MMSグループ合同責任者会議』開催!

去る4月22日、全国の責任者が一堂に会する『第31期MMSグループ合同責任者会議』が開催され、各事業と各エリアによる2026年度に向けたマネジメントプランが発表されました。



OS事業ではエリア制になって1年、実績を残したエリアはモチベーションが高かった。未達エリアは試行錯誤しながら、今後は良い方向へ成長してほしい。
(常務取締役 大橋 尚幸)

「人材確保」が共通の重点課題! MMS持ち前の一体感で収益力アップにつなげていこう!

まず開会の挨拶としてMMSホールディングス代表取締役・小林から「Step Up 30th」達成へのねぎらいの言葉があり、それに続いて中期経営計画となる「Step Up 33th」の各事業、各エリア発表へと移りました。

その発表のなかで、ほぼすべての事業において共通した重点課題は「人材確保」でした。現場スタッフの賃上げ(下記参照)を行い、人材確保の条件は整備されましたが、一方では収益圧迫の要因にも。そのため、今後は収益力アップにつながる行動(安全品質向上、対応力・対応領域の向上など)の強化がさらに必要となります。また、安心して働ける会社、安心して仕事を頼める会社の実現に向けて、ハラスメントや労働災害、事故、破損の撲滅などにもしっかりと対応していくことを確認しました。



年に一回、責任者が集まるこの発表の場は有意義な時間です。各事業、各エリアの良い点と悪い点が「見える化」でき、さらなる求心力へとつながります。

より魅力ある職場へ
パワーアップ!

現場スタッフの給与を、25日稼働で揚重5.25万円、軽作業2万円の賃上げ実施!

『不公平な給与体系からの脱却』

揚重業界では古くから半日作業が基本で、同じ現場で半日を超えた場合、4時間分の基本給与より単価が割安になることが通例でした。そのため、1日2~3件回るスタッフと、同じ現場で8時間作業するスタッフとの間に差額が生じることもありました。

そこでMMSでは2024年4月1日より、現場職の正社員及び契約社員を対象に、6.6%~最大19%の賃上げを行うとともに、「みなし残業」を廃止。揚重の延長給与を基本給与と同じ時間単価とし、同現場での8時間作業でも、複数の現場を回った場合と同じ給与になるよう改訂しました。これにより25日稼働で揚重は5.25万円、軽作業は2万円もの賃上げに。現場スタッフの生活の豊かさが、生産性や安全・品質向上に結びつくことを確信しています。

社員初任給

改訂前と改訂後の給与規定

働きやすい環境をつくることで、お客様との信頼も深まります



取締役 人材採用部長
多賀 敬亮

揚重作業の場合

	旧:設定	新:設定
4時間基本給	6,500円	6,500円
延長手当	1,100円	1,625円
日給(8時間)	10,900円	13,000円

日給上昇

19%
アップ

軽作業の場合

	旧:設定	新:設定
基本時給	1,350円	1,450円
日給(8時間)	10,800円	11,600円

日給上昇

7%
アップ

このページでは、MMSの“旬”の話題をご紹介します。

MMS topics [マグナム・トピックス]

Close up!

小林亨太郎が取締役に新任。 社内でのさまざまな課題に取り組みます。

4月1日、小林亨太郎が取締役として新任されました。まずは派遣事業において、新規顧客の獲得や人材確保といった重要な課題を担います。



《役員就任のご挨拶》

4月1日付で取締役に就任いたしました。小林亨太郎です。

約4年間という短い期間ではありましたが、現場に出て培った経験を活かし、これからも邁進してまいります。

また、『HASSOUに自由を。』『ハタラクに、自由を。』を胸に、働きやすい労働環境の構築を目指していきたいと思っております。

これからもたくさんのご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

取締役 小林亨太郎



2024年度「MMSグループ合同責任者会議」で発表を行う小林取締役。

Safety

MMS社員からの応募による 新しい安全スローガン発表

【第31期 安全スローガン】

危険予知 踏まえて段取り プロの仕事

4月22日(月)に行われた「2024年度 MMSグループ合同責任者会議」において、安全品質管理部により「第31期 安全スローガン」が発表されました。

MMSではこの第31期も労災、破損、クレーム数を減少させ、安全衛生管理表に沿った行動を徹底。さらに社員研修の充実を図り、プロフェッショナルの育成にも取り組んでいきます。

topics

琵琶湖畔のなぎさ公園で 社内『BBQ親睦会』を開催しました!

晴天に恵まれた4月28日(日)、琵琶湖を望む大津市のなぎさ公園で社内「BBQ親睦会」を開催しました。今回はコロナが明け3年ぶりに再開した昨年からの連続開催。総勢65名の社員・家族が集結して、大いに食べ、大いに楽しみ、親睦を深めました。



farm

今年も大豊作を願って—— 『マグナムファーム』田植えを実施!



早くも5年目を迎えた京丹波町の『マグナムファーム』。今年も社員が力を合わせて畔塗り、代掻きなどの作業を行い、5月17日(金)には無事田植えが完了しました。今年の収穫目標は4トン! マグナムファームで収穫したお米『一飯の恩』は、『めんきや』で食べられますので、ぜひご賞味ください!



めんきや
めんきや
京都壬生本店
京都市中京区壬生
相合町32-1
☎075-888-0022
11:00~翌2:00



racing

武豊騎手を背に乗せ 期待のカルチャーデーが出走!

JRA・NARの馬主として活動を行う「MMSレーシング」。5月25日(土)、MMSが所有する牝3歳「カルチャーデー」が、レジェンド・武豊騎手を背に出走しました。この日は馬体重減で出遅れてしまい、その後も展開が向かず結果は伴いませんでしたが、未脚はメンバー最速と「らしさ」を見せてくれました。秋以降の出走に向けて馬体増に努めますので、ご期待ください!



※ きらりと輝く ※ 女性スタッフをご紹介します!

#10

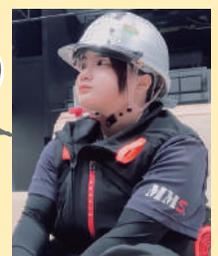
今回は、福岡SCで揚重を担当している大庭美由紀をご紹介します。MMSで仕事をする中での喜びや働き方などについて聞きました!

大庭 美由紀 《おおば みゆき》
福岡SC 揚重スタッフ 2017年3月入社

- ① MMSで仕事をして一番うれしかったことは?
A1. 仕事ですので、悩みやつらいことはたくさんあります。でもお客様から「大庭さんがいてくれてよかった!」の一言にすべてが報われます。
- ② 他社にはない「うちの会社ならではの!」
ということはありますか?
A2. 一般の会社員の方と違い、半日(4時間)で仕事をあがれるというところです。しかもシフト制だから、仕事と自由な時間を調整しやすいのがうれしい。体力を使う仕事なのでゲームや動画鑑賞、そして十分な睡眠をとって、明日に臨んでいます。
- ③ 仕事のやりがいと、今後の目標は?
A3. 搬出入物をすべてやり遂げた瞬間の達成感、ものすごく気持ちいいです。これからも事故を起こさないように、安全第一を心がけていきます。

これが私のモチベーション!

家でゆっくりすることが私のリフレッシュ法です!



社員の皆様にメッセージ

特に現場の皆さま。無理せず、自分のペースを大切に、これからも頑張ってください。福岡は評判のお店がたくさんあるので、ぜひ立ち寄ってみてください。

編集後記

▶今回の沖縄取材では、悲哀の地に根付く助け合いや命を大切にしている精神が、安全につながっていると感じました。頭では理解できても簡単ではないこれらの精神を伝えていくことができれば、とてつもないパフォーマンスが発揮できると思いますので、MMSの企業風土の醸成にも更に力を入れて参りたいと思います。(常務取締役・大橋尚幸)

株式会社マグナムメイドサービス
http://www.magnum-maid.com

株式会社MMSホールディングス
https://mms-hd.co.jp

